

第3期分野別推進戦略における重要な研究開発課題の進捗状況(1)気象災害

外力・災害の種類(大分類)	外力・災害の種類(中分類)	気象災害			
		豪雨災害	豪雪災害	土砂災害	強風災害
「災害防止・軽減」達成に必要な活動	実証データを収集する	レーダ・ライダー等の観測による土砂・風水害の発生予測技術(MPLレーダによる豪雨・強風の実時間監視技術開発) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)			レーダ・ライダー等の観測による土砂・風水害の発生予測技術(MPLレーダによる豪雨・強風の実時間監視技術開発) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)
	観測による研究				
	調査による研究				
	実験による研究 アーカイブに関する研究				
データベース化する					
災害のメカニズムを明らかにする	物理現象に関する研究				
	社会現象に関する研究				
	数値シミュレーションに関する研究	シミュレーションによる台風及び局所的顕著現象の予測(非静力・全球・領域・大気・海洋・陸面結合シミュレーションコードの完成、都市型集中豪雨等局所的顕著現象のメカニズム解明) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)			
	理論・モデルに関する研究				
災害を予測する	調査による研究				
	物理現象に関する研究	レーダ・ライダー等の観測による土砂・風水害の発生予測技術(降水量予測手法の開発) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)	風水害・雪害等の自然災害の現象メカニズム解明・シミュレーション技術の確立(雪氷災害予測手法の開発) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)	レーダ・ライダー等の観測による土砂・風水害の発生予測技術(土砂災害発生予測技術の開発・実用化) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)	
	物理現象の危険度評価に関する研究	レーダ・ライダー等の観測による土砂・風水害の発生予測技術(浸水危険度予測手法の開発・実用化) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)			
	社会現象に関する研究 社会現象の危険度評価に関する研究				
	ハザードマップに関する研究		風水害・雪害等の自然災害の現象メカニズム解明・シミュレーション技術の確立(吹雪・雪崩ハザードマップ作成への貢献) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)		
	被害想定に関する研究	シミュレーションによる台風及び局所的顕著現象の予測(被害予測に関する技術の確立) ○気象災害・土砂災害・雪氷災害等による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)			
防災力を向上させる	被害抑止に関する研究				
	緊急対応に関する研究				
	防災管理に関する研究				
	ロジスティクスに関する研究				
	災害対応シミュレーションに関する研究				
	災害対策に関する研究 事後対応に関する研究 被害修復に関する研究 防災教育に関する研究				

赤字:第3期分野別推進戦略における重要な研究開発課題

第3期分野別推進戦略における重要な研究開発課題の進捗状況(2)地変災害

	外力・災害の種類(大分類)		地変災害		
	(中分類)		地震	津波災害	火山災害
	「災害防止・軽減」達成に必要な活動				
実証データを収集する	観測による研究		<p>首都直下・東南海・南海地震、宮城県沖地震等巨大地震観測・調査研究・被害軽減化防災技術(地震観測網構築、津波対応観測網構築)</p> <p>防災・減災情報基盤の重点的整備・拡充、地殻活動の評価と予測に関する研究(一元化処理システム・大学地震計の再整備)</p> <p>リアルタイム海底地震観測(海底地震総合観測システム)</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○ひずみ集中帯の重点的調査観測・研究 →(実施主体)防災科研(H20年～H24年)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)東京大学地震研究所(H19年～H23年)</p> <p>○東海・東南海・南海地震の運動性評価研究プロジェクト →(実施主体)海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環(H20年～H24年度)</p>	<p>首都直下・東南海・南海地震、宮城県沖地震等巨大地震観測・調査研究・被害軽減化防災技術(津波対応観測網構築)</p> <p>リアルタイム海底地震観測(海底地震総合観測システム)</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○東海・東南海・南海地震の運動性評価研究プロジェクト →(実施主体)海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環(H20年～H24年度)</p>	<p>火山防災(リモートセンシング技術の開発)</p> <p>○火山災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p>
	調査による研究		<p>首都直下・東南海・南海地震、宮城県沖地震等巨大地震観測・調査研究・被害軽減化防災技術(活断層帯における地殻構造調査)</p> <p>地震調査研究(活断層評価の補完)</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○ひずみ集中帯の重点的調査観測・研究 →(実施主体)防災科研(H20年～H24年)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)東京大学地震研究所(H19年～H23年)</p> <p>○東海・東南海・南海地震の運動性評価研究プロジェクト →(実施主体)海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環(H20年～H24年度)</p>		
	実験による研究 アーカイブに関する研究				
データベース化する			<p>防災・減災情報基盤の重点的整備・拡充、地殻活動の評価と予測に関する研究(データセンターの整備)</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○ひずみ集中帯の重点的調査観測・研究 →(実施主体)防災科研(H20年～H24年)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)東京大学地震研究所(H19年～H23年)</p>		
災害のメカニズムを明らかにする	物理現象に関する研究				<p>火山噴火予知(マグマ供給系や噴火発生場の構造解明、噴火物理化学モデルの構築)</p> <p>○山災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p>
	社会現象に関する研究				
	数値シミュレーションに関する研究		<p>地震調査研究(地震発生モデルに基づく数値シミュレーションによる地殻活動観測技術・手法の高度化、地震発生メカニズムの解明)</p> <p>地震発生時の構造物や地盤の挙動のシミュレーション</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○ひずみ集中帯の重点的調査観測・研究 →(実施主体)防災科研(H20年～H24年)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)東京大学地震研究所・防災科学技術研究所(H19年～H23年)</p> <p>○東海・東南海・南海地震の運動性評価研究プロジェクト →(実施主体)海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環(H20年～H24年度)</p>		
	理論・モデルに関する研究 調査による研究				
災害を予測する	物理現象に関する研究		<p>首都直下・東南海・南海地震、宮城県沖地震等巨大地震観測・調査研究・被害軽減化防災技術(長期的地震発生時期及び規模の予測精度向上)</p> <p>地震予知のための観測研究</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○災害に強い社会の形成に役立つ研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)東京大学地震研究所(H19年～H23年)</p> <p>○東海・東南海・南海地震の運動性評価研究プロジェクト →(実施主体)海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環(H20年～H24年度)</p>		<p>火山防災(噴火予測システムの開発)</p> <p>○火山災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p>
	物理現象の危険度評価に関する研究		<p>首都直下・東南海・南海地震、宮城県沖地震等巨大地震観測・調査研究・被害軽減化防災技術(強震動予測精度向上)</p> <p>長周期震動等に対する影響予測・対策技術(振動台実験による建築物の安全性評価)</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○災害に強い社会の形成に役立つ研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)東京大学地震研究所・防災科学技術研究所(H19年～H23年)</p> <p>○東海・東南海・南海地震の運動性評価研究プロジェクト →(実施主体)海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環(H20年～H24年度)</p>		
	社会現象に関する研究 社会現象の危険度評価に関する研究				
	ハザードマップに関する研究		<p>地震調査研究(高精度地震ハザードマップの作成)</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○災害に強い社会の形成に役立つ研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)東京大学地震研究所(H19年～H23年)</p> <p>○東海・東南海・南海地震の運動性評価研究プロジェクト →(実施主体)海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環(H20年～H24年度)</p>		
被害想定に関する研究		<p>相互依存性解析等を活用した多様な災害の危険度および被害の波及の評価・周知技術(都市システムへの影響評価による総合的被害想定)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)京大防災研究所(H19年～H23年)</p>		<p>火山防災(災害予測のためのシミュレーション技術の開発)</p> <p>○火山災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p>	
防災力を向上させる	被害抑止に関する研究		<p>大規模地震に対する構造物の耐震化等の被害軽減技術</p> <p>即時的地震情報伝達(緊急地震速報を活用し、自動的に緊急防災措置を講ずる技術開発)</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○災害に強い社会の形成に役立つ研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p> <p>○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)防災科学技術研究所・京大防災研究所(H19年～H23年)</p>		
	緊急対応に関する研究 防災管理に関する研究				
	ロジスティクスに関する研究		<p>地震ハザードステーションの構築</p> <p>○地震災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)</p>		
	災害対応シミュレーションに関する研究				
	災害対策に関する研究				
	事後対応に関する研究				
	被害修復に関する研究 防災教育に関する研究				

赤字: 第3期分野別推進戦略における重要な研究開発課題

第3期分野別推進戦略における重要な研究開発課題の進捗状況(3)災害に強い社会づくり(複合要因による災害、二次的災害)

	外力・災害の種類(大分類)	複合災害・二次災害		
	(中分類)	都市火災	都市災害	災害全般
「災害防止・軽減」達成に必要な活動				
実証データを収集する	観測による研究			災害監視衛星技術(ALOS、準天頂衛星等の防災分野の有効性検証) 災害監視無人航空機システム(要素技術の開発、システム構築) ○火山災害による被害の軽減に資する研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)
	調査による研究			
	実験による研究			
	アーカイブに関する研究			
データベース化する				
災害のメカニズムを明らかにする	物理現象に関する研究			
	社会現象に関する研究			
	数値シミュレーションに関する研究			
	理論・モデルに関する研究			
災害を予測する	調査による研究			
	物理現象に関する研究			
	物理現象の危険度評価に関する研究			
	社会現象に関する研究			
	社会現象の危険度評価に関する研究			
ハザードマップに関する研究				
被害想定に関する研究			相互依存性解析等を活用した多様な災害の危険度および被害の波及の評価・周知技術(都市システムへの影響評価による総合的被害想定) ○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)京都大学防災研究所(H19年～H23年)	
防災力を向上させる	被害抑止に関する研究			マンマシン系としての地震時安全方策(実大震動実験から医療システムの安全方策確立) ○災害に強い社会の形成に役立つ研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年) ○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)防災科学技術研究所(H19年～H23年)
	緊急対応に関する研究			災害情報共有システム・災害情報の収集伝達手法(GISベースの自治体情報システム及び高齢者・児童保護のための情報システム構築) ○災害に強い社会の形成に役立つ研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年) ○首都直下地震防災・減災特別プロジェクト →(実施主体)京都大学防災研究所(H19年～H23年)
	防災管理に関する研究			
	ロジスティクスに関する研究			災害時における事業継続マネジメント力の向上に関する研究(地域社会に対する総合的なリスク評価、危機対応システムの構築、モデル事業) 地域防災力向上に資する災害リスクマネジメントに関する研究(ハザード情報・リスク情報提供のための標準インターフェース開発、総合評価システム開発) ○災害に強い社会の形成に役立つ研究開発 →(実施主体)防災科研(H18年～H22年)
	災害対応シミュレーションに関する研究			
	災害対策に関する研究			
	事後対応に関する研究			
被害修復に関する研究				
防災教育に関する研究				

赤字: 第3期分野別推進戦略における重要な研究開発課題